

Face of Top

経営の「攻め」と「守り」、
バランスよく



SFJ Holdings 社長
高津 孝太郎

●会社概要

2008年2月設立。エグゼクティブ層の職業紹介、人材サーチ（人材紹介）等を手掛けるサーチファーム・ジャパンを軸とするグループ全体の統括企業として戦略的意思決定や管理、経営指導を行う。

●素顔

中学・高校時代は野球少年で、俊足巧打の職人タイプ。チーム一丸となって勝利を目指していくことに楽しさを覚えた。早稲田大学時代はゴルフ部に所属し、スキーもたしなむスポーツマン。喜怒哀楽をあまり表に出さない冷静な性格で、物事を1人で決めることも多い。その一方で、バランス感覚を大切にしており、人との距離感を常に意識しつつ、例えば部下に対しては公平に接している。

●仕事の顔

大手生命保険会社退職後、築地のマグロロ仲卸会社に転職し、経営の立て直しを手掛けた。サーチファーム・ジャパン現社長（武元康明氏）が執筆した本に出会い、ヘッドハンティングで紹介した人材の活躍で企業の経営が大きく好転することに魅力を感じ、人材紹介業界へ。顧客からの相談に「何とかできないか」という気持ちで対応することにやりがいを持っていて。仕事においてこだわっているのは「自己責任」。たとえ他人のミスで自身の仕事が悪くなったときでも決して誰かのせいにはしない——この姿勢は以前、仲卸会社の会長から教えられた。翻って、思い通りに仕事ができるということでもある。

●明日を拓く

1月1日付で社長に就任したばかり。会長は新しいことに挑戦する「攻め」の経営を得意としている。自身が守備的な役割を担うことで、攻守のバランスの取れた経営ができると思う。可能な限り多種多様な人材を採用し、グループ全体で他社との差別化を図っていきたいと考えている。今後、例えば企業と人材が出会う「場」を提供するといった、人材ビジネスから派生した全く新しい事業も手掛けたい。ビジネスモデルを含め、人材ビジネスはまだ分かりにくいところがある。サーチ活動の可視化を実現し、エグゼクティブサーチ事業を「基幹産業化」させていきたい。

仕事は常に「自己責任」で

たかつ こうたろう

1971年生まれ、東京都出身。1995年、早稲田大学商学部卒業後、生命保険会社に入社。主に新卒採用、人事制度の構築に従事。2006年より、サーチファーム・ジャパンに入社、エグゼクティブサーチ業界に転身。2012年1月より同社の持ち株会社であるSFJ Holdings社長に就任。